

テーマ1：外国人観光客の受入のための環境づくり

～「住んでよし、訪れてよし」の観光地を目指して～

(1) 研究・発表概要：

関東エリアにおいて、外国人観光客に人気のある観光地を含むモデルルートを選定し、その受入体制が、外国人観光客にとって、「理解しやすく」、「使いやすい」ものとなっているかの観点から実地調査を行い、以下の課題について研究・発表をしていただきます。

- ①ルート上の公共交通機関や観光地における問題点の整理分析とその改善策の検討
- ②ルート上に限らず、公共交通機関や観光地における全般的な共通課題の整理分析とその改善策の検討
- ③公共交通機関における外国語による情報提供の考え方の検討

なお、今年度実施する予定の「外国人によるひとり歩き点検隊」(※)にも参加していただきます。

※「外国人によるひとり歩き点検隊」については、以下のHPを参照してください。

[http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/01/010316\\_2\\_.html](http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha06/01/010316_2_.html)

(2) スケジュール

- 1 2月上旬 横浜駅にて行われる「外国人によるひとり歩き点検隊」への参加
- 1 2月中旬 モデルルート実地調査
- 1 月上旬まで 実地調査地の課題等の分析、整理
- 2 月中旬まで 共通課題の分析、整理

(3) 受入担当課

観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課

## テーマ2：在留外国人の視点からの観光プロモーション手法の開発

～日本の魅力はこうアピールする！！～

書式変更：フォントの色：自動

### (1) 研究・発表概要

在留外国人の視点からの観光プロモーション手法について研究していただきます。

書式変更：フォントの色：自動

日本の観光の魅力在海外に発信する際に、我が国に住む外国人のネットワークを活用することは有効な手法です。

そこで、外国への観光情報の発信に適した以下のような取組を研究し、実践していただきます。

(例) 在日商工会議所への協力依頼、在留外国人向け情報誌の活用、母国の友人関係等を利用したブログの作成

また、日本がアピールすべき観光の魅力について、在留外国人にアンケートやインタビューを行い、日本人が気付いていない在留外国人に評判の観光スポットを研究・発掘していただきます。

これらの取組により、外国への観光情報の発信ルートを確立し、効果的なプロモーションを実施するための提案をしていただきます。

### (2) スケジュール

- |          |                                |
|----------|--------------------------------|
| 12月下旬まで  | 外国人のネットワークを利用した観光情報発信手法についての研究 |
| 1月上旬     | 研究結果の報告、その後実践                  |
| 12月～1月下旬 | 在留外国人に評判の観光スポット調査              |
| 2月下旬     | 実践結果の報告                        |
|          | 日本の観光魅力の効果的なプロモーションの実施のための提言   |

### (3) 受入担当課

観光庁 国際観光政策課

テーマ3：観光プロモーション手法の比較研究を通じた戦略策定

～敵を知り、己を知れば、百戦危うからず～

(1) 研究・発表概要：

各国の観光プロモーション手法について研究していただきます。

日本の観光プロモーション戦略を立てる上で、ライバル国のプロモーション手法を研究することは、有効な取組です。

そこで、日本に事務所を置く各国政府観光局へのインタビュー、インターネットによる情報収集、文献調査等を通じて、各国のプロモーション手法について調査していただきます。

そして、調査結果を踏まえ、日本と外国のプロモーション手法の共通点や相違点、独特なプロモーション手法を有している国等を把握することにより、日本のプロモーション手法の強みと弱み、日本が今後とるべき観光プロモーション戦略について研究・提案していただきます。

(2) スケジュール

- 1月中旬まで 各国のプロモーション手法の調査
- 2月上旬まで 日本と各国のプロモーション手法の比較研究
- 2月下旬 日本の観光プロモーション戦略についての提言

(3) 受入担当課

観光庁 国際交流推進課